

平成 21 年 7 月 24 日

各 位

会 社 名 東邦レマック株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 笠井 庄治  
 (JASDAQ コード番号 7422 )  
 問合せ先 取締役  
 管理本部長 沼田 茂義  
 (TEL. 03 - 3832 - 0131 )

営業外収益、特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間において、下記の通り営業外収益、特別損失を計上する見込みとなりましたので、お知らせいたします。

併せて、平成 21 年 2 月 6 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外収益、特別損失の計上とその概要

前期末に比較し為替が円安に推移し、デリバティブ評価益 6 千 6 百万円を計上し、また、不動産の鑑定評価の結果、減損損失 4 千 2 百万円を計上する見込みとなりました。

2. 業績予想の修正について

(金額の単位：百万円)

平成 21 年 12 月期第 2 四半期累計期間個別業績予想値の修正 (平成 20 年 12 月 21 日～平成 21 年 6 月 20 日)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回予想 (A)	百万円 8,107	百万円 55	百万円 90	百万円 40	円銭 7.93
今回修正 (B)	7,769	56	147	56	10.98
増 減 額 (B - A)	△338	1	57	16	—
増 減 率 (%)	△4.2	1.8	63.3	40.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 12 月期第 2 四半期)	7,694	3	0	71	13.99

修正の理由

第 2 四半期累計期間につきましては、売上高において、パンプス類、サンダル類が振るわず若干の未達になりました。営業利益におきましては、原価率の改善により若干増加いたしました。経常利益の増加につきましては、デリバティブ評価益 6 千 6 百万円等があったことによります。四半期純利益につきましては、経常利益の増加変更に伴い予想数値を上方修正いたします。

通期の業績予想につきましては変更ございません。

(注) 上記予想は、発表日現在の情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上